

ハンド・コミュニケーション

道路では、運転者も歩行者も手を使って意思表示をしましょう！

歩行者の「ハンド・コミュニケーション」



・子どもは体を大きく見せるためにも、手をまっすぐ上に上げ、横断したいことを運転者にアピールしましょう。

・恥ずかしさのある方は、「肘を曲げて軽く手を上げる」、「道路側に手を差し出す」などにより、横断したいことを運転者に合図をしましょう。



油断禁物 ⚠️ ポイント！

車があなたに気付いているとは限りません。「止まる」・「見る」・「待つ」を実践しましょう。

プラス

+

「止まる」・「見る」・「待つ」

道路を横断する前に、必ず

- 止まりましょう。
- 左右をよく見ましょう。
- 車が近くに来ている時は、車が通り過ぎるまで待ちましょう。

運転者の「ハンド・コミュニケーション」



・運転者は、一時停止した後、運転席から手を差し出すなどして、歩行者に対して横断しようとする合図をしましょう。

プラス

+

横断歩道・チェック・ストップ運動

- 横断歩道を通る際は、手前で減速し、横断している歩行者や横断しようとしている歩行者がいないか確認しましょう。【チェック】
- 横断している歩行者や横断しようとしている歩行者がいる場合は必ず停止しましょう。【ストップ】



岩泉警察署



← 岩手県の交通事故発生状況はこちらから